

吉永哲道 ピアノリサイタル

～ロシアピアノニズムの響き～

2017.11.26 (日)

13:30 開場 14:00 開演

全自由席 2,000円

会場：ピアノホールF

愛知県高浜市清水町6-2-31

Program

J.S.バッハ=M.ヘス：「主よ、人の望みの喜びよ」（カンタータBWV147より）

J.S.バッハ：フランス組曲第2番 ハ短調 BWV813

J.ブラームス：4つのピアノ小品 op.119

E.グリーグ：抒情小曲集より“蝶々”op.43-1 他

R.シューマン：幻想曲 op.17

主催：ピアノホールF <http://www.pianohall-f.sakura.ne.jp/>

お問い合わせ／チケット取り扱い

TEL/FAX：0566-53-5103（深谷） 携帯：090-3956-7422（深谷）

Eメール：contact@pianohall-f.sakura.ne.jp

吉永 哲道（よしなが てつみち）

1978年愛知県生まれ。4歳からヤマハ音楽教室にてピアノを始め、1990年よりヤマハマスタークラスに在籍。1992年、第46回全日本学生音楽コンクール名古屋大会中学生の部第2位。

1993年、第17回ピティナピアノコンペティション全国大会F級金賞。1994年、Bunkamuraオーチャードホールにて故ムスティスラフ・ロストロポーヴィチ指揮、ナショナル交響楽団と共演。1995年、第49回全日本学生音楽コンクール名古屋大会高校生の部第1位。1997年名古屋市立菊里高等学校音楽科を卒業後、1998年9月よりモスクワ国立音楽院へ留学、10年に渡り同音楽院で研鑽を積む。1999年、"若い音楽家によるモスクワ国際音楽祭"に参加、モスクワ音楽院大ホールにて、ドミートリー・オルロフ指揮、モスクワ国立交響楽団と共演。2004年、ロシアの地方都市サマーラで行われた音楽祭にて、ミハイル・シェルバコフ指揮、ロシア国立サマーラ交響楽団と共演。2005年5月、音楽院本科を卒業、音楽院大ホールにて行われた卒業演奏会に成績優秀者として抜擢され出演した。同年、リトアニアの首都ヴィリニュスで行われた、"クリストファー・サマー・フェスティバル"に出演(ジョイントリサイタル)。2008年10月、音楽院大学院を修了。同年、第1回シヨスタコーヴィチ国際室内楽・ピアノデュオコンクールにピアノトリオで参加しディプロマを、第14回アンドラ国際ピアノコンクールにて第5位及び特別賞(スペイン人作曲家作品最優秀演奏賞)を受賞。また2016年には、第2回ロシア音楽コンクールにて最優秀伴奏者賞を受賞した。

これまでに、ピアノを田中須美子、内藤江美、江口文子、國谷尊之、浦壁信二、ピャトラス・ゲヌーシャス、マクシム・フィリッポフ、ダリヤ・ペトロヴァ、故ヴェラ・ゴルノスタエヴァ、大野眞嗣各氏に、また音楽院では伴奏法をマルガリータ・クラフチェンコに、室内楽をニーナ・コーガンに師事。

帰国後は、ソロ、二台ピアノ及び伴奏等の分野で演奏活動を展開、2014年には黒岩英臣指揮、セントラル愛知交響楽団とブルッフの2台ピアノと管弦楽のための協奏曲を共演の他、2015~16年にかけてブラームスのピアノ作品によるシリーズリサイタル「J.ブラームスとの対話」を行い、好評を博した。またヤマハマスタークラス講師、常葉大学短期大学部音楽科非常勤講師として後進の指導にもあたっている。愛知ロシア音楽研究会会員。桐朋学園大学大学院嘱託伴奏員。



PIANO HALL F

〒444-1312 愛知県高浜市清水町6-2-31

TEL/FAX : 0566-53-5103

E-mail : contact@pianohall-f.sakura.ne.jp

URL : <http://www.pianohall-f.sakura.ne.jp/>

